

原 爆 諸 手 当 一 覧

手 当 の 種 類	令和6年度支給単価			支 給 要 件	受給者数等 (令和5年3月末現在)
医療特別手当	月 額	150,020	円	原子爆弾の放射能が原因で病気やけがの状態にあるという厚生労働大臣の認定を受けた人で、まだその病気やけがの治っていない人	5,656人
特別手当	月 額	55,400	円	原子爆弾の放射能が原因で病気やけがの状態にあるという厚生労働大臣の認定を受けた人で、現在はその病気やけがが治った人	2,578人
原子爆弾小頭症 手当	月 額	51,630	円	原子爆弾の放射能が原因で小頭症の状態にある人	13人
健康管理手当	月 額	36,900	円	高血圧性心疾患等の循環器機能障害のほか、運動器機能障害、視機能障害(白内障)、造血機能障害、肝臓機能障害、内分泌腺機能障害等11障害のいずれかを伴う病気にかかっている人	93,603人
保健手当	月 額	一 般	18,500 円	2 km以内で直接被爆した人と当時その人の胎児だった人	2,417人
		増 額	36,900 円	身障手帳1級から3級程度の身体障害、ケロイドのある人又は70歳以上の身寄りのない単身居宅生活者	669人
介護手当	月 額	重 度	106,820 円 以内	精神上又は身体上の障害のために費用を支出して身のまわりの世話をする人を雇った場合 (重度：身障手帳1級及び2級の一部程度、 中度：身障手帳2級の一部及び3級程度)	12,470件
		中 度	71,200 円 以内		
家族介護手当	月 額	23,550	円	重度の障害のある人で、費用を出さずに身のまわりの世話をうけている場合(身障手帳1級及び2級の一部程度)	11,077件
葬祭料		215,000	円	原爆の影響の関連により死亡した被爆者の葬祭を行う人に支給	9,175件

(人数は令和5年3月末時点の受給者数、件数は令和5年3月末時点の支給延べ件数)